

第173号 発行日 平成23年5月30日

# 合格通信

今  
月  
の  
名  
言

言霊を侮ってはならぬ。君の思い描く夢を、毎日、力強く、君の心から、君の口から、君の声に発してみよ。その言霊は必ずや君の行動に大いなる変化をもたらす。

森次 一宏 (作家)

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせいただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

## 名曲喫茶 国分寺「でんえん」篇

中央線の国分寺駅の北口を出てメインストリートから左に折れ3～4分歩いた裏通りに「でんえん」があります。一般人サークル「四季」の本拠地が国分寺の「本多公民館」の地下一階視聴覚室であり、ここで月一回のレコード鑑賞がメインの活動をしていました。この活動後によくメンバーで寄った喫茶店が「でんえん」でした。

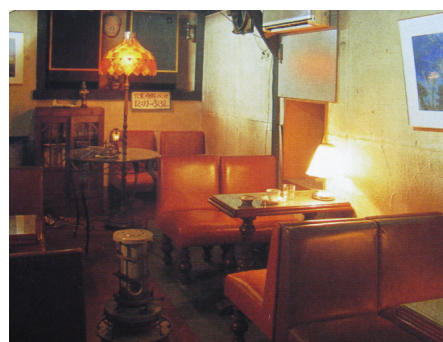


ここはもと大正時代の米蔵を改築して作ったということで、ただ白いペンキを塗っただけのタバコのヤニで黄ばんだ壁やほこりをかぶったベトグレンのデスマスク、ソファなどは古い汚いことこのうえないのですが、名曲が聴ければいい、という私はあまり気せず、「今日もでんえん寄りますか？」というメンバーのなかには「いやー、ほかに行こう」とクラシックが好きな人でも敬遠する始末でしだいに寄らなくなりました。



入口

それでも、その古さ汚さがいまでは貴重な懐かしい昭和の名曲喫茶です。



店内

あとから知ったことですが、ここは漫画家のさいとうたかを氏や永島真二氏らが常連だったそうです。

・・・まだやっています。